



街かど gallery



八女市蒲原 大坪 キヌ子

小さい時から絵を描くのは好きでした。若い頃は余裕はなかったのですが、還暦をすぎ姑を看取り終へて平成二年老人大学の水墨部に入り、上陽町の原口先生の御指導をうけました。水墨はほんの一筆の書き損じで駄目になる事が多いので困りますが、描く事に癒されて続けていました。しかし入院したり色々な事情で何年か中断してしまいました。平成十一年に又高齢者大学に入り中島美代子先生の御指導をうける様になり現在に至っております。

ハッピーワンポイント英会話 八女でホームステイ受け入れ家庭になる編

その10 " I like A better than B. " 「私はBよりもAの方が好きです」

今回は、あなたの一番好きな～は何ですか？と相手にたずねてみました。今回は、2つのものを比べて、BよりもAの方が好き、BよりもAの方が～です、という比較の表現をしてみましょう。

Kristen: Hey, Emi. I heard Arashi is really popular in Japan. Do you like them too?

(ねえ、エミ。日本では嵐がすごく人気って聞いたけど。エミも好き?)

Emi: Of course! I like them very much, but I'm a big fan of EXILE. I actually like EXILE better than Arashi.

(もちろん! 嵐もとっても好きだけど、私はEXILEの大ファンなのよ。実際には嵐よりもEXILEの方が好きなの)

Kristen: Oh I see. I think I like Arashi better though.

(そうなんだ。私は嵐の方が好きなんだけどな)

Emi: If you'd like to go to their concert, you'll have to have a hard time to get the tickets.

(もし、嵐のコンサートに行きたかったら、チケットを取るためにものすごく努力をしなければならないでしょうね)

Kristen: Really? Have you ever been to an EXILE concert, Emi?

(そうなの? エミはEXILEのコンサートに行ったことある?)

Emi: Yes, I have. It was not easy to get the ticket then, either.

(あるわよ。その時もチケットを取るの簡単じゃなかったわ)

But now I'm a member of their fan club, so it becomes a little easier to get the tickets than it did before.

(でも、今はファンクラブに入ったので、以前よりはチケットを取るのが少し簡単になったの)

Kristen: Wow! I want to go to an Arashi concert some day. Maybe I have to join their fan club first!

(そうなんだ! 私はいつか嵐のコンサートに行きたいな。たぶん、ファンクラブにすぐ入らないといけないでしょうね)

Emi: Yeah, you should. (もちろんよ)

ハッピーワンポイント英会話 前回(その9)の復習

"What's your favorite ~? 「あなたが一番好きな～は何ですか？」

ハッピーデイズイングリッシュハウス 大坪エミ

みんなでおえかき 八女市立福島保育所 八女市稲富 TEL 23-0953



ぼくたち わたしたちが いたよ

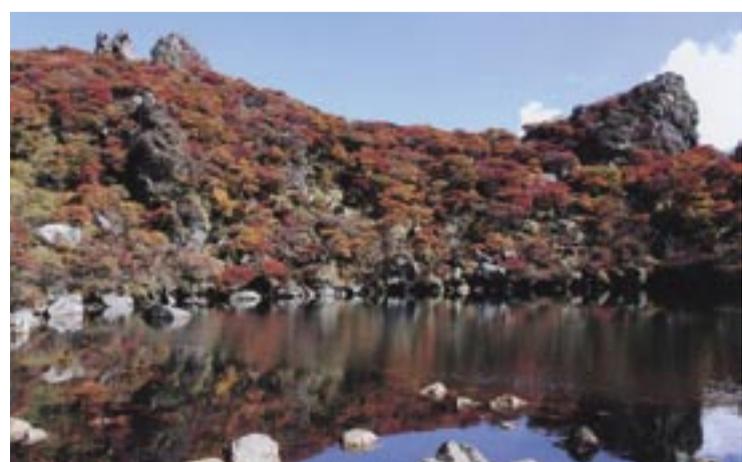


今年初めて、福島保育所のさくら組年長さんは、「あかりとちやっぽんぼんのあかり絵パレード」に参加しました。そして見事! グランプリをいただきました。『八女はよかところ みんなとみんながつながろう』をキャッチフレーズに、北部九州豪雨の被害に遭われた方々の一日も早い復興と子育て中の方々へ地域のいろいろな人とつながりながら子育てをしようというメッセージを伝えました。そして、地域の方やたくさんの人たちと関わりながらふるさと八女を大切に思う子ども達に育ってほしいという願いも込められています。八女市の公立保育所は、毎週水曜日園庭開放を行っております。第2水曜日は給食の試食もありますので気軽に参加して下さい。保育所のお友だちも待っています。

山登りだよ人生は!

爽快なる秋景色! 大船山(1787m)

ここ数年私達日本人の思考が変わってきたと言われています。それは物を買う、所持する物欲が薄れて「人と人のつながり」や「共に感動する相手がいる」ことに幸せを感じる人が増えているそうです。それが登山ブームや山ガールになってきていると思います。さて今回も昔の山ガールを引き連れて、久重山系大船山を目指します。このコースは距離が長く往復10時間の健脚コースですが、山頂に着けば歓声が上がります。「ワァー、キャー、綺麗、幸せ」と急に賑やかになります。しかしこの景色も条件が大変難しく、ガスがかかり何時間も待たされることにもあります。又その年の天候次第で色づきにむらがあつて、がっかりすることもあります。



だからこの写真は私の執念の一枚で大切な宝物となっています。八女文化連盟写真部 樋口 清人